

# オオイヌノハナヒゲ

学名 *Rhynchospora fauriei* Franch.

目名

目名学名

科名 カヤツリグサ科

科名学名 Cyperaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

## 【選定理由】

隔離分布し、本県の生育地は分布の南限域にあたる。泥炭湿原の凹地(シュレンケ)に生えるものが、湿原中の人工的な水溝湿地に逸出し、不安定な生育環境にある。生育環境の悪化に伴って絶滅の危険性が極めて高くなっている。

県内分布	九重火山群
分布域	北海道,本州,九州(大分)
世界的分布	
生育環境	低山地の泥炭湿原。
現 状	もともと泥炭湿原の凹地に生えるが、その生育地は乾燥化し、生育状態が悪化している。
備 考	隔離分布し、本県は分布の南限域にあたる。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]